



デスデ・エル・アルマ  
～心の底から

## タンゴ・グレリオ

星野俊路 (バンドネオン)、米阪隆広 (ギター)  
Syunji Hosino and Takahiro Yonesaka

debut album 2013.1.31 on Sale

### Bandneon & Guitar

シンプル  
極小な編成が奏でるアルゼンチン・タンゴの深淵

情熱的でありながら素朴な下町情緒あふれるそのサウンドは  
古きよき時代のタンゴを感じさせる

- ① 最後のコーヒー (H.スタンポーニ)
- ② エル・チョコロ (A.ビゾルド)
- ③ エル・マルネ (E.アローラス)
- ④ 想いの届く日 (C.ガルデル) [ギター・ソロ]
- ⑤ わが愛のミロンガ (P.ラウレンス)
- ⑥ 喜び (V.ロメオ)
- ⑦ エル・ポジョ・リカルド (L.A.フェルナンデス)
- ⑧ ミンギート・ティンギテージャ (R.グレコ、L.フェデリコ)
- ⑨ 私の隠れ家 (J.C.コピアン) [バンドネオン・ソロ]
- ⑩ 心の底から (R.メロ)
- ⑪ 酔いどれたち (J.C.コピアン)
- ⑫ ラ・クンパルシータ (G.M.ロドリゲス)

#### タンゴ・グレリオ

バンドネオン奏者星野俊路とギタリスト米阪隆広によって2010年に結成されたタンゴ・デュオ。「グレリオ」という名は、タンゴギターの父とも呼ばれるロベルト・グレラの「グレ」とキンテート・レアルなどで活躍した名ギタリストのウバルド・デ・リオの「リオ」から取られており、その名の示すとおりバンドネオン、ギターのそれぞれの特色を生かし、シンプルな編成で本格的なアルゼンチン・タンゴを追求していくことを目指している。

#### 星野俊路 (バンドネオン) <http://bandoneon.blog.shinobi.jp/>

19歳の時、岡本昭氏、岡崎恵二氏にタンゴの基礎を学び、東京都内のダンスホールなどで演奏経験を積む。24歳の時に京都の門奈紀生氏に入門し、2006年からオルケスタアストロリコ、アストロリコ六重奏団のメンバーとして活躍する。現在は、タンゴ・コケータ、タンゴ・ガルーファなど様々な楽団で演奏活動を行っている。

#### 米阪隆広 (ギター) <http://www.yone-guitar.com/>

1976年、和歌山県に生まれる。14歳の時から独学でギターを始め、大阪大学在学中に猪居信之氏に師事。関西でギター講師として活動しながら、独奏、重奏、伴奏などの演奏活動を行っている。

- 税込価格 2,730円 (税抜 2,600円)
- 品番: WNCN-1007 ●JANコード: 4582373240079
- 録音: 2011年1月17日、2012年7月2、16日、大阪・オフィス・マリオネット
- 発売元: ウッドノート・スタジオ
- <http://www.kyoto.zaq.ne.jp/woodnote/> woodnote@kyoto.zaq.ne.jp
- 全国有名楽器店、Amazon.co.jpにて販売

